



みず あぶら ま
水と油はどうして混ざらないの

あぶら みず
油は水にとけない

みず あぶら い 物の なんかい しず なが
水と油を入れ物にいれて、何回もかきまわしたあと、そのまま静かにしておきます。長い
じかん 時間がたっても、水の上に油がういていて、二つに分かれたままになっています。これは水
あぶら かる あぶら みず せいしつ あぶら さとう しお みず
よりも油のほうが軽いのと、油が水にとけない性質のためです。油が砂糖や塩のように水
にとけるせいしつがあれば、あぶら みず ま
油は水と混ざるはずですよ。

ちきゅう いんりょく
地球の引力のはたらき

あぶら みず かる おも ちきゅうじょう おも 物の ま
油は水よりも軽く、かなり重さがちがいます。地球上では、重さのちがう物は混ざりに
くくなっています。地球の引力(地球上の物が地球に引きつけられる力)によって重い物
ちきゅう つよ ひ かる もの よわ ひ ちから おも もの
は地球に強く引っぱられ、軽い物は弱く引っぱられます。
みず あぶら おも ちきゅう ひ かた みず
水と油のように、かなり重さのちがう物は、地球による引っぱられ方がちがうので、水と
あぶら ま げんいん かんが
油がうまく混ざらない原因の一つとも考えられます。(監修・小川 格)

